

学びと育みの杜、仙台。

ここで生かす。ここに生きる。



令和7年度(令和6年実施) 〈仙台市単独採用〉

仙台市立学校教員募集案内

仙台市教育委員会

ここで生かす。ここに生きる。

学びと育みの杜、仙台。

杜の都、仙台市。

都を彩る杜は

学びと育みの杜であり、

その杜は学都と人を

形づくりします。

この街で、あなたの
魅力を生かしませんか。

あなたの生きがい
が見つかる、この街で一。

Contents A (左開き)

導入	2
特別企画 教師の肖像	4
われら“チーム学校”	8
VOICES from the field	
現場からの声	
小学校教諭	9
中学校教諭	10
高等学校教諭	11
中等教育学校教諭	12
特別支援学校教諭	13
養護教諭	14
栄養教諭	15
選考概要	16

Contents B (右開き)

仙台市の学校情報	31
教育に関する主な施設	30
サポート体制	29
仙台市教育構想2021	26
杜の都の学校教育	25
教職員の働き方改革	22
ハッピーホリデー	20
SENDAI 5 CHANNELS	19

※冊子は両面表紙です
P31からP18は右開きで
逆からお読みください。



Portraits of teachers

特別企画 教師の肖像

あなたにとって、理想の教師とは？



理想の教師 ①

「ヒト・モノ・コト」と関わり、 学び続け、チャレンジする教師に。

七郷小学校 主幹教諭／教員歴17年／石巻市出身／東北学院大学卒

鈴木 伸和さん

教職という仕事に就いたのは、小学校5、6年生の時に担任していただいた先生の影響が大きいです。「チャレンジ」という合言葉で常に指導され、後押ししてくださいました。スポーツが大好きな反面、苦手なことが多かった私に、先生は私の良い部分を認め、チャレンジする勇気を与えてくれました。それ以来、自信がつき、どんなことにも前向きに取り組むことができるようになったからです。

高校、大学時代を過ごした仙台は東北の中心都市。様々な文化施設や多くの企業、豊かな自然等、「ヒト・モノ・コト」が充実しており、未来を担う子供たちを教育するにはこれ以上ない環境が整っていると思います。仙台勤務を希望しました。

私が理想とする教師像は、「学び続け、チャレンジする教師」です。物凄いスピードで変化する世の中であって、新しい知識や技能を得ることこそが必要不可欠な要素であるからです。「ヒト・モノ・コト」と対話的に関わりながら学び、様々なことにチャレンジして教育観を常にアップデートしていきたい。子供たちや教職員と協働し、ネガティブに捉えられていたことさえもチャンスに変えられるような、新しい価値観を創造できる教師でありたいと考えます。

そのために日々、心掛けていることは3つ。1つ目は、タイムマネジメント。一日の業務についての見通しをもつことで余裕とゆとりができます。2つ目は、めりはりをつけること。ONとOFFを意識することで時間を有効に使えます。3つ目は、行動力。フットワークを軽くし行動を起こすことで、限られた時間でも良い成果が期待できると確信しています。

現在の私があるのは、様々な人との出会いによるものだと思います。まさに出会いこそが財産です。子供たちには出会いやつながりの大切さとチャレンジ精神、例え失敗しても、そこから学ぶ勇気の必要性を伝えたい。また、チームとしての教職員集団を形成し、より良い教育活動を実践できるよう尽力したいです。





Portraits of teachers

特別企画 教師の肖像

あなたにとって、理想の教師とは？

理想の教師 ②

「学ぶ喜び」を教え、社会的に 自立し、愛される人を育てたい。

茂庭台中学校 教諭(理科) / 教員歴23年 / 仙台市出身 / 宮城教育大学卒

志賀 有香さん

中学校1年生の時の担任の先生は、理科の教え方が上手なベテランの女性でした。なぜ窓ガラスが曇るのか、なぜ白い斑入りの葉があるのかなど、身の回りで起きている様々な現象を科学的な理論、原理に基づいて分かりやすく教えてくださいました。授業で新しい知識を得るたびにワクワクし、理科が大好きになりました。学ぶ喜びを教えてくださいました先生です。大学受験の時に、かつて憧れを抱いていたその先生の姿を思い出し、理科教師になろうと考え、この道に進みました。お世話になり、見守ってくださる先輩の先生方が大勢いらっしゃる地元仙台に勤務できたことはとても良かったと思います。

人生において、最も多感で揺れそうになる時期でもある中学の3年間だけではなく、卒業後も、社会で自立して生きていくために必要なことを教えられる教師でありたいです。生徒が孤立せず、他者からも社会からも愛される人になってほしいと願っています。

そのためには、その生徒に必要なものは何かを考え、一人ひとりに合った支援を行なうことが大切だと考えます。例えば一つの目標を持たせ、小さくてもいいから成功体験を積み重ねて学んでいけるような、喜

びという経験値を与えることです。また、声掛け一つで生徒は良い方向へと変わりますので、教師としての関わり方を大切にしたいですね。生徒たちは自分を認めてくれる人、愛してくれる人を求めていると思います。

最近特に思うことは、学校はチームだということです。若い先生方からベテランの先生方まで、それぞれの経験を持ち寄り、学校全体で考え、良い方向へと進もうと皆で取り組む姿勢が、そう思わせると考えます。また、仙台市内の約60名の理科教諭でclassroom「探究倶楽部」というWeb掲示板を作って共有し、情報交換や仙台市科学館でオフ会等を開催しているのですが、そこで得た経験も役立てたいと思います。仕事だけではなく、いろいろなことでつながってほしいですね。



先生をめぐる皆様へ!!

「初任なので期待もあるけど、不安も…」 「講師経験が無い…」 などなど、そんな思いを抱え、一人で悩んでいませんか？

大丈夫です! 学校は、それぞれの先生方が、各自の役割を担い、皆が力を合わせ、協力し、励まし合って子供たちを輝かせていくOne Team、「**チーム学校**」なのです。

困ったときは一人で抱え込まずに皆で解決し、嬉しい時は皆で喜びを倍増させましょう!

～ 将監中央小学校 ～



We are "One Team"

われら

“チーム学校”

多様な専門性を持つ教職員たちが互いに連携・役割分担し、様々な課題を解決するため力を合わせています。仙台市の学校には、一人で悩まず助けを得られる環境があります。この他にも、養護教諭や栄養教諭、スクールカウンセラーなど専門的な力を借りて諸問題を解決していきます。

VOICES

from the field

現場からの声



子供たちの小さな成長こそ、私にとって大きなやりがい。

各先生の声
動画を発信中!

冊子に載せきれなかった
休日の過ごし方も紹介。



仙台市教員募集
特設サイト

中山 ^{ひかり} 晃里さん 将監中央小学校 教諭/勤続1年/仙台市出身/尚綱学院大学卒

中学生の頃、授業を聞きながら「もし、私が先生だったら、どのような授業ができるだろうか、自由でのびやかな雰囲気の中かで、生徒たちに興味を持ってもらえるような授業ができるだろうか」と想像したことが、教師になろうと思ったきっかけです。

教育実習は市内の小学校だったのですが、その時にお世話になった先生のようになりたいたいと思い、市内に勤務していれば、いつの日か憧れの先生と一緒に仕事ができるかもしれないと考え、仙台市での勤務を希望しました。

子供たちからの「わかった!」という声を耳にし、笑顔を目にした時に、やりがいを感じます。例えば算数が苦手な子が少しずつ、ゆっくりだけどしっかりと理解することで算数が得意になり、好きになったという子供

たちもいます。その輝くような笑顔は大きな励みになり、子供たちにとっては小さな成長かも知れませんが、私にとっては、かけがいのない喜びでもあります。

私自身、教職の現場に立つまでは不安もありましたが、多くの方々の支えによって今に至ります。仙台の子供たちの未来のために、一緒に頑張りましょう。





人としての資質を育み、
生徒と共に成長したい。



石川 史也さん 中野中学校 教諭/勤続3年/仙台市出身/東北福祉大学卒

仙台市で小学校教諭をしている母の姿、また、進路決定で悩んでいた頃、親身になって相談にのってくださった先生方にいつしか憧れを抱くようになりました。さらに、学生時代に陸上競技を通じて人と関わり、一緒に考え、伝え合うことの楽しさを実感した経験から、子供たちの成長を間近で支えられる教員になりたいと思うようになり、この仕事に就きました。

生まれ育ち、「学都仙台」の恩恵を受けた街に恩返しをたく、仙台市での勤務を希望しました。

様々な経験を通じて、子供たちと一緒に成長できることにやりがいを感じます。現在担任の特別支援学級の生活で、生徒の「やってみよう」という意欲を引き出すために、寄り添いながら努力した結果、生徒が自信をもっ

て取り組めるようになりました。生徒の成長は私自身の成長でもあります。今後はさらに研鑽を積んでいきたいと考えます。

教職は人としての土台となる資質を育み、また、生徒の成長する姿を間近で感じられ、一緒に成長できる仕事です。ぜひ、私たちと一緒に未来を担う仙台の子供たちを育てていきましょう。



生徒たちの人生の1ページを、
間近で支援できる喜び。



大日方 範昂^{のりたか}さん 仙台工業高等学校 教諭(工業 機械)/勤続6年/仙台市出身/東北工業大学卒

元々は大学で環境情報工学の研究をしていたのですが、ご縁があって講師として着任したことが契機です。講師時代に教えることの面白さ、ものづくりに取り組む生徒たちの姿を目にした時に、教師としてサポートしたいと考えたからです。私たちの世代は、教員採用が県と市とで分かれる第一期生でしたので、ゆかりのあるこの高校を志望しました。

生徒たちの成長する姿、彼らが目的や目標を掲げて邁進し、それを達成した瞬間を目にすること以上のやりがいはありません。なぜなら、例えばそれがどんなに些細なことであっても、それは生徒の人生の1ページであり、それを間近で支えることができた瞬間だと思えるからです。

今、私がこの学校で勤務できるのは、数多くの方々との出会いによるものだと思って

います。学校はまさにそうした出逢いの場所であり、集団で学ぶことの意義がある場所です。学業や就職のみならず、部活動についても同様です。その大切さを生徒たちに伝えたい。

私は現在、育休制度等を活用しています。学校も協力してくださり、働きやすい環境です。皆様もぜひ、挑戦してください。





人生の分岐点ともいえる時期に、
社会で生きる力を育んでほしい。



■ 嶋貫 綾香さん 仙台青陵中等教育学校 教諭(家庭)／勤続5年／富谷市出身／宮城教育大学卒

中学生から高校生という、人間の成長期の中でも分岐点といえる時期に、家族、家庭という単位で社会を知見する家庭科の教員として生徒たちの手助けをしたいと考え、教員を目指しました。常に変化する社会の中で、しっかりと生きる力を身に付けてほしいと思いますので、自分自身も常に勉強し続けることが肝要だと考えます。

高校・大学時代を過ごし、多くの方と出会い、様々な交流の中で成長させてくれた仙台市で、生徒たちが大きく成長できる場や環境を作りたいと考えます。

この学校で6年間にわたり見守ってきた生徒が、学習に興味を示し見識が深まる様子、また、進路や将来を見据え、一人前として卒業し、社会に羽ばたいていく姿を目にする時は本当に嬉しく、仕事のやりがいを実感しま

す。そして、それは私自身に、発見と気づきという学びを得られた瞬間でもあると思います。

教員生活を振り返ると、悩むこともありましたが、その度に生徒の笑顔や周りの先生方に支えられ、充実した日々を過ごしています。一緒に仙台市の教員として頑張っていきたいと思います。応援しています。



日常が日常であること、
その素晴らしさを実感。



■ 加藤 佳乃さん 鶴谷特別支援学校 教諭／勤続4年／岩手県一関市出身／盛岡大学卒

中学校の教員をしていた父親が、学校での様子を楽しそうに話す姿を目にするたびに魅力的な仕事と感じられ、中学生の頃には漠然と先生になりたいと考えていました。本来は小学校採用でしたが、ご縁があって神奈川県養護学校に配属。6年間勤務した後、自分の将来設計を考え、実家に近い仙台市を拠点にしようと思い再度、受験。現在に至ります。

教育の現場では、目の前にいる子供たちの実態をしっかりと把握することが支援の基本であるという姿勢を大切に、子供たちが社会で生きていくための力を育み、可能性を広げていくことができるように支援していきたいと考えています。

子供たちのちょっとした成長、自分たちから積極的に取り組もうとする姿を目にした時に大きなやりがいを感じます。それは子供

たちの毎日の小さな積み重ねの結果であり、日常が日常であることの素晴らしさを実感できるからです。

この仕事は子供たちの様々な表情を間近に見られ、成長を目の前で実感できる仕事です。皆さんもぜひ、トライしてください。仙台には美味しい海の幸もたくさんありますよ。





専門的な立場からの指導で、
子供たちの成長を支えたい。



山田 美奈さん 生出中学校 養護教諭／勤続3年／仙台市出身／東北福祉大学卒

中学、高校の時にお世話になった養護教諭の先生方が輝いて見え、憧れを抱いていました。高校時代、所属していたハンドボール部の大会前に怪我をした時、寄り添い、的確な指導・助言をいただいたことが養護教諭を目指したきっかけです。一般の教員とは異なる視点で、専門性のある立場からの指導で、子供たちを傍で見守りながら、成長を支えていけることに魅力を感じています。

生まれ育った大好きな仙台市で、これまでお世話になった先生方と、いつの日か一緒に働きたいと思い、仙台市を希望しました。

保健室には心や体の不調を訴えて生徒が来室します。保健室を安心できる場所だと感じてくれること、また、不安気で暗い表情だった子供たちに寄り添い、丁寧に関わることで本来の笑顔を取り戻し、教室に戻れた時

にやりがいを感じます。後で少し照れくさそうに「もう、大丈夫」と話に来てくれた時は本当に嬉しかったですね。

採用までの道のりは決して簡単なものではありませんが、その分、採用された時の喜びは計り知れません。目標への強い気持ちをもって、頑張ってください。応援しています。



「食」の大切さを伝え、
心も体も健康に成長を。



千葉 慎太郎さん 高砂小学校 栄養教諭／勤続1年／青森市出身／仙台大学卒

小さい頃からスポーツに取り組み、体づくりや心の安定には食事が重要であることを体感していました。日々の給食を材料として子供たちに食の大切さを伝え、心も体も健康に成長できるお手伝いがしたいと考え、栄養教諭を目指しました。

おいしい食べ物が沢山あること、また、プロスポーツチームが複数存在し、子供たちがトップアスリートから指導を受ける機会も整っている環境、そのような魅力たっぷりの仙台の良さを子供たちにも知って欲しいと考え、仙台市を希望しました。私が指導に関わった子供たちが、いつの日か世界で活躍できる人材に育ってくれることが夢ですね。

やりがいは、給食を食べた子供たちが「おいしい！」と笑顔で話してくれた時。時には「おいしくない」と言われることもあります

が、現場で子供の声を直接聞き、翌日から改善し、再び子供たちの笑顔を引き出した時には喜びを感じます。

現在、栄養教諭は採用人数が少なく、狭き門となっています。私自身、何度も悔しい思いもしました。気持ちを強く持ち続け、諦めずに挑戦してください。いつの日か一緒に働きましょう。



仙台市立学校教員採用選考の概要

〈仙台市単独採用〉

給与負担などの権限が宮城県から仙台市に移譲されたことを受け、平成30年度採用(平成29年度実施)より仙台市が単独で採用選考を実施しています。第1次選考の筆記試験は宮城県と同日になっているため、出願の際はご注意ください。

採用へのステップ



採用実績 (令和5年度採用候補者名簿登載者数)

小学校教諭	中学校教諭 ^{※1}	中学校・ 高等学校教諭 ^{※2}	高等学校教諭 ^{※3}	養護教諭	栄養教諭A・B	合計
124	12	51	6	9	2	204

※1 中学校の教科別内訳

社会	理科	技術
3	4	5

※2 中学校・高等学校の教科別内訳

国語	数学	英語	音楽	美術	保体	家庭
16	10	14	1	1	5	4

※3 高等学校の教科別内訳

地理 歴史	公民	理科	工業	商業	情報
1	1	1	1	1	1

【受験年度内採用について】

採用候補者名簿に登載された仙台市立学校講師や社会人経験者を年度内に教諭として任用するなど、4月1日を待たずに正規採用する場合があります。

中学校・高等学校教諭は、原則として中学校教諭としての任用となります。ただし、本人の希望や免許状の所有状況を考慮して、高等学校・中等教育学校教諭として任用する場合があります。また採用後の人事異動において、校種間の異動を行うことがあります。

加点措置について (令和5年度実施採用選考の例)

仙台市では、特別支援教育及び小学校外国語(英語)、中・高外国語(英語)に関する高い専門性を有する教員や、複数の教科の免許状を有する教員の採用を拡大するために、一定の条件(教員免許状や英語資格などの所持)を満たす方の第1次選考の得点に対して、出願時の申請により加点措置を実施しています。

全名簿登載者の25.5%が特別支援に係る加点を受けています。また、小学校名簿登載者の16.1%、中・高外国語(英語)名簿登載者の35.7%が英語に係る加点を受けています。

令和5年度の採用選考から実施された複数免許加点については、対象校種教科の名簿登載者の14.7%が加点を受けています。

選考内容 (令和5年度実施採用選考の例)

第1次選考

- 筆記試験1(専門)
- 筆記試験2(教養)
- 実技試験

第2次選考

- 適性検査(オンライン)
- 個人面接1
- 集団討論
- 個人面接2

第1次選考【筆記試験】の問題、正答・配点は「仙台市市政情報センター(仙台市役所本庁舎1階)」で公開しています。閲覧(無料)及びコピー(有料)が可能です。

待遇・福利厚生

初任給

令和5年4月1日現在

	小・中学校	高等学校、中等教育学校、特別支援学校
大学院(修士)修了	260,520円	260,630円
大学卒	234,985円	234,985円
短大卒	212,848円	209,992円

・上記の額は給料・教職調整額・地域手当・義務教育等教員特別手当を含みます。(給与改定により変更となる場合があります)
 ・職歴がある場合には、この初任給に一定の基準による加算があります。
 ・このほかに通勤手当・住居手当・扶養手当・期末勤勉手当等がそれぞれの要件により支給されます。

福利厚生

採用と同時に公立学校共済組合員となり、健康保険・厚生年金に加入するほか、給付事業(病気、災害、出産時などの給付金)・貸付事業(一般、教育、住宅、結婚などの貸付)・健診事業(人間ドックや各種がん検診受診)などを利用できます。その他、健康づくりのためのセミナーなど各種事業があります。

勤務条件

- 勤務時間: 1週間につき38時間45分
- 休日: 土曜・日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)
- 休暇: 年次有給休暇(年間20日間)、病気休暇、特別休暇、家庭支援休暇・介護部分休業など



最新の情報を広く発信中

仙台市立学校教員採用情報 X(旧Twitter)
https://twitter.com/kyousai_sendai



「仙台市教員採用」で検索!

仙台市教員採用 検索

お問い合わせ

仙台市教育局 教育人事部 教職員課
 電話:022-214-8873

〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目5番12号 上杉分庁舎14階
 電子メール:kyousai_sendai@city.sendai.jp

出願に関する情報は「仙台市立学校教員採用情報」webページを参照

https://www.city.sendai.jp/kyoshokuinnyo/kyousai_sendai.html



採用情報webページ